

## ∞ エシカル消費とは

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



12 つくる責任  
つかう責任



持続可能な開発目標 (SDGs) の  
12番目は「つくる責任 つかう責任」

2015年9月の国連総会で決められた国際的な17の目標のなかにも、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会などと併せて、「持続可能な生産・消費形態の確保」が掲げられています。

# エシカル消費とは？

地域の活性化や雇用などを含む、  
**人・社会・地域・環境に配慮**した消費行動

※持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴールのうち、特にゴール12に関連

## ・人・社会への**配慮**

Ex. フェアトレード認証商品 など

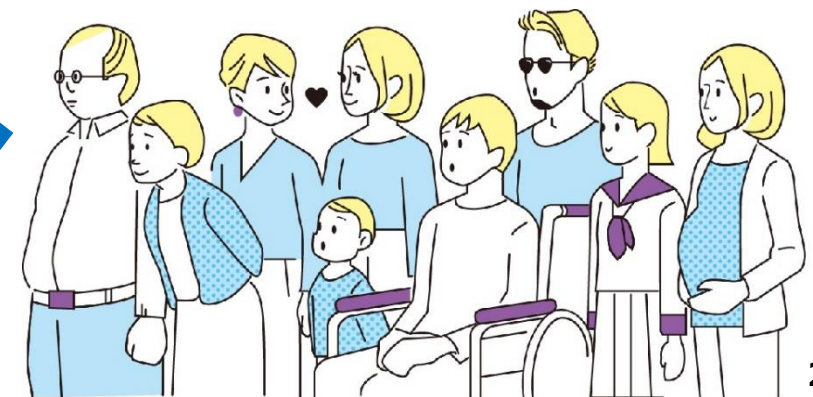
## ・地域への**配慮**

Ex. 地産地消 など

## ・環境への**配慮**

Ex. ・エコ商品を選ぶ

**みんなで支えあう  
社会へ**



# 民間企業のエシカル消費に関連する取組

## ・人・社会への配慮



## ・地域への配慮



## ・環境への配慮



## ・FAIRTRADE JAPAN

国際フェアトレード認証ラベルのライセンス事業、製品認証事業、フェアトレードの教育啓発活動など

## ・各スーパー等

宮城県の地場産品コーナー設置



など

## ・伝統工芸品店

宮城県伝統工芸品販売












## ・みやぎの食べきりモデル店舗

食品ロスの削減

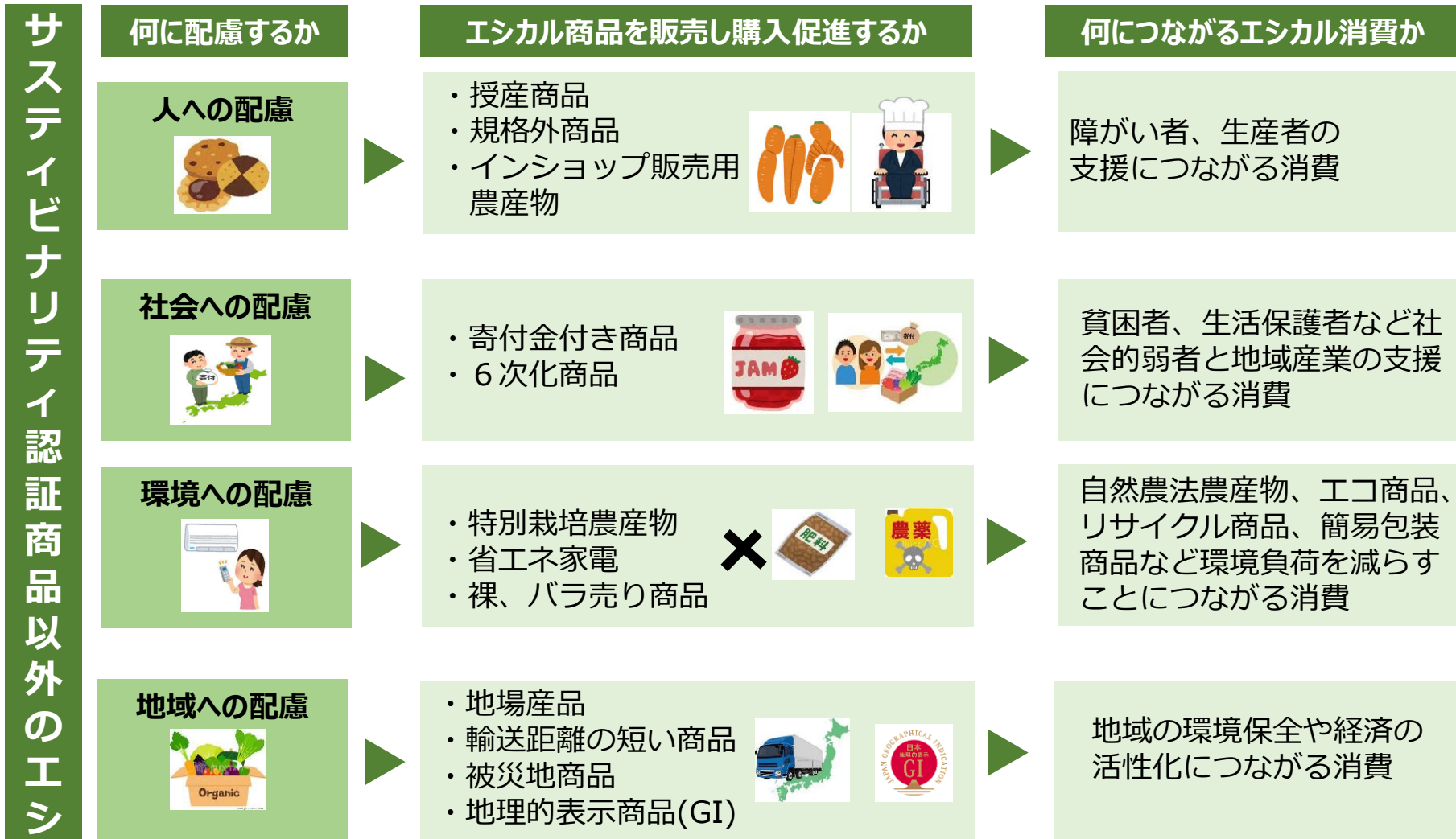
など

※フェアトレード：発展途上国の生産物を、その生産者の生活を支援するため、利潤を抑えた適正な価格で、生産者から直接購入すること。

## ■ エシカル消費のためのサステナビリティ認証の種類

| 認証マーク   | サステナビリティ<br>認証の種類       | 運営主体   | 目的   |
|---|-------------------------|--|--|
|    | MSC認証                   | MSC<br>(海洋管理協議会)                                       | ・持続可能で適切に管理されている漁業であることを認証<br>・流通・加工過程で、認証水産物と非認証水産物が混じることを防ぐ 認証 |
|    | ASC認証                   | ASC<br>(水産養殖管理協議会)                                     | ・環境と社会への影響を最小限にした責任ある養殖の水産物であることを認証                              |
|    | FSC認証                   | FSC<br>(森林管理協議会)                                       | ・適切な森林管理が行われていることを認証<br>・森林管理の認証を受けた森林からの木材製品であることを認証            |
|    | 「RAINFOREST ALLIANCE認証」 | レインフォレスト・アライアンス(RA)                                    | ・森林破壊を防止し、再森林化を促進し、責任ある土地管理を奨励するための慣行の導入                         |
|    | 国際フェアトレード認証             | 国際フェアトレード  | ・開発途上国の原料や製品を適正な価格の継続的な購入により、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す認証    |
|    | GOTS認証                  | GOTS<br>(グローバル・オーガニック・テキスタイル・スタンダード)                   | ・有機栽培の原料を使用し環境と社会に配慮して加工、流通される製品の認証                              |
|    | OCS認証                   | OCS<br>(オーガニック・コットン・スタンダード)                            | ・原料から最終製品までの履歴を追跡したオーガニック繊維製品の認証                                 |
|   | 有機JAS認証                 | 農林水産省  | ・農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないことを基本として自然界の力で生産された食品の認証                     |
|  | RSPO認証                  | 持続可能なパーム油のための円卓会議                                      | ・持続可能なパーム油の生産と利用を促進することを目的とする認証                                  |
|  | SQF認証                   | 世界食品安全イニシアチブ<br>(GFSI : Global Food Safety Initiative) | ・一次生産、製造、保管および流通、食品包装、小売り向けの食品安全と品質を確保する認証                       |
|  | G・GAP認証                 | 世界食品安全イニシアチブ<br>(GFSI : Global Food Safety Initiative) | ・農業において、食品安全、環境保全、労働安全を確保した生産工程管理による農畜産物全般の認証                    |

■ (参考) 量販店のサステナビリティ認証商品以外のエシカル商品の取組について



※量販店はエシカル商品の販売以外に店舗施設内におけるエシカルな取組として、再生可能エネルギーの利用、冷暖房の設定温度の見直しなどがあります



# 宮城県のエシカル消費関連事業

## ・人・社会への配慮



## ・地域への配慮



## ・環境への配慮



はたら しょう がい しゃ  
・働く障害者ふれあいフェスティバル

・みやぎフードドライブ など

シー エル ティー ふきゅう そくしん じぎょう  
・みやぎCLT普及促進事業

けん さん ざい り よう じゅうたく  
・県産材利用サステナブル住宅

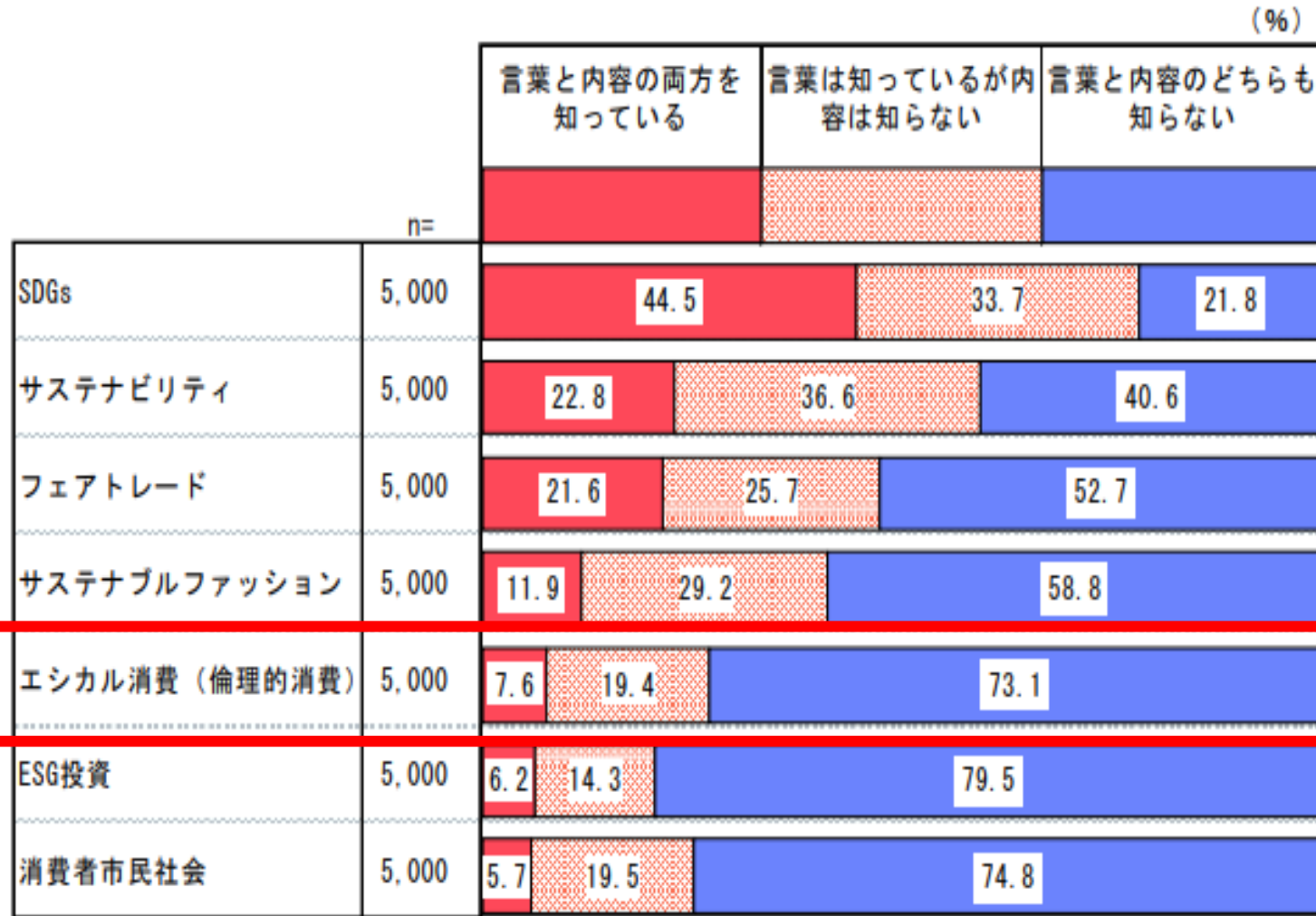
ふ きゅう そく しん じ ぎょう  
普及促進事業 など

ふ きゅう けい はつ じ ぎょう  
・みやぎの3R普及啓発事業

かん きょう のう ぎょう てい ちやく そく しん じ ぎょう  
・環境にやさしい農業定着促進事業

など

# エシカル消費の認識の現状



言葉と内容のどちらも知らない人

73.1%!

内容を知らない人

92.5%!

※消費者庁：令和4年度第3回消費生活意識調査結果

全国の15歳以上の男女5,000人を対象に、インターネットによるアンケート調査

# 課題

県の事業・民間の取組でエシカル消費を行っているが、  
エシカル消費への意識と繋がっていない・認識されていないという課題があります



消費者が消費と社会のつながりを「自分ごと」  
としてエシカル消費を認識・意識する必要があります

※例えば、食品ロスゼロ、サステイナブルファッション、地産地消などもエシカル消費に含まれます。



# これもエシカル消費！

## ・人・社会への配慮



## ・地域への配慮



## ・環境への配慮



- しょう しゃ しゅう ろう し えん し せつ こう にゅう  
・ 障がい者就労支援施設から購入
- こく さい にん しょう しょう ひん  
・ 国際フェアトレード認証を受けた商品を購入 など

- じ ば さん ぴん えら  
・ 地場産品を選ぶ 
- もく ざい かつ よう いえ た  
・ みやぎの木材を活用して家を建てる
- でん とう こう げい ひん こう にゅう  
・ 伝統工芸品を購入する など 

- にん しょう しょう ひん えら  
・ 認証ラベル付き商品を選ぶ
- て まえ ど しょく ひん さく げん  
・ 手前取りで食品ロスの削減
- じ さん  
・ マイバックを持参する など